

対面リーディング通信

2023年12月1日 発行 第214号（隔月刊）



2023年
12月



今年も1年間、ありがとうございました。

早いもので今年も残り1ヶ月となりました。今年も対面リーディングにご協力いただきまして、ありがとうございました。

2023年は新型コロナが感染症法上の5類に移行するという大きな変化がありました。今後も感染防止に努めつつ、徐々に対面リーディングの回数を増やすなど、活動の幅を拡げられればと思います。

来年もどうぞ宜しくお願いいたします。

今月号の主な内容

私のふるさと	吉野山の桜	松岡 和	2
誌上勉強会	耳の聞こえにくい利用者に対応するか	木村 謹治	3
寄り道・回り道	ブランジェリー タカギ	伊東 晴子	7
情報発信	漢字あれこれ（その17）	澤井 稔	8
情報発信	冬の喉のケア	福田 直樹	9
お知らせ			10

吉野山の桜

エンジョイ・グッズサロン まつおか むつみ
松岡 和

わたしが生まれ育ったのは、桜の名所とされる奈良県の吉野山です。

吉野山の桜は「シロヤマサクラ」を中心に約200種3万本の桜が咲き誇り、人々が桜を愛でるさまは、「一目千本」と表されています。

現在、桜の名所とされる吉野山は観桜地としてのイメージが強いのですが、本来、吉野山は、霊山として人々に山岳信仰を広めてきた土地です。

吉野山の信仰の中心であるきんぷせんじ金峯山寺蔵王堂おおみねおくがけみちは、修験道の根本道場で大峯奥駈道と呼ばれ修行の起点とされています。山岳信仰とは、山伏修行ともいわれ山には神々が宿ると信じ、自然と対峙することで悟りを得る日本古来の修行法です。

古来より修行者は、吉野山から大峰山系を経て熊野三山までの道を山伏装束に身を包み、170kmもの道のりを歩いて修行をしていたのだそうです。現在、多くは吉野山から天川さんじょうがたけ村大峰山上ヶ岳の金峯山寺まで、48kmの道のりを歩きます。近頃では修行法も変化してきて、車や交通機関を経て天川村まで行き、ふもとから山上ヶ岳を目指して歩く修行法が多いのだそうです。

吉野山は時には、歴史の舞台となったこともありました。

かってじんじゃ勝手神社は、平家を討った源義経が家臣や静御前と吉野山に逃れ、悲しい別れをした場所です。そして鎌倉幕府を倒した後醍醐天皇は足利尊氏に敗れた後、吉野山に逃れ「南

朝」を開いた場所でもあるのです。

また、多くの文人や歌人たちが桜に集い、歌を詠んだ場所でもありました。中でも西行法師は、庵を築き数年もの間逗留し多くの歌を残しています。

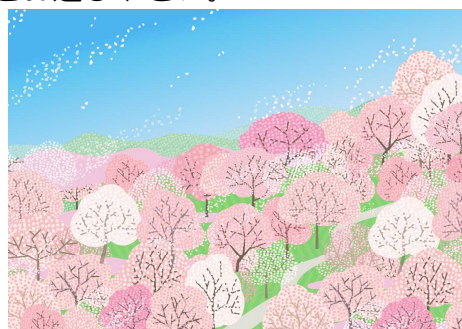
そして豊臣秀吉は、前田利家、徳川家康らを伴い総勢5000人で数日間花見を開いたと伝わっています。

以前、地元の小学校ではゆかりの寺院や土地を訪れ、修行僧や語り部から話を聞き郷土学習を行ってきました。残念ながら、小学校が廃校になったため郷土学習は受け継がれなくなってしまいました。

吉野山の桜は、金峯山寺の開祖が自ら桜の木を彫りご本尊としたことから、参詣する人々が桜を献木とし、植樹したことによって桜の山となったのだそうです。

そのような吉野山は現在、観桜地としては賑わいをみせていますが、金峯山寺での参詣や修行者は次第に減少しています。そのため金峯山寺は、修行体験や行事を通して人々に信仰を広めています。

吉野山は、桜以外に寺社、仏閣、行事などさまざまな見どころもあります。どうぞ、一度足をお運び下さい。



対面リーディングの実際 59

ー 耳の聞こえにくい利用者に対応するか ー

今年の夏は暑かったですね。テレビでは異常気象が叫ばれて、世界を見渡すと、干ばつや大洪水、ハリケーンや水没する地域と、今までに経験したことのない事態が起こっています。

蚊もこの暑さに参ったようで、刺される回数も減ったのではと思ったのですが、ちょっと気温が下がった頃に俄然元気を取り戻して、大量に発生し、かゆみ止めが大活躍です。

子供の頃は夏には蚊帳があって、裾を振って素早く入り蚊の被害から身を守ったものです。虫を蚊帳の中に放ち、優雅な夜を過ごしたことも思い出します。

気をつけていても、蚊帳の中に蚊が忍び込むことがあり、耳元で「プーン」という羽音に、寝ぼけ眼で思いっきり耳元をたたいたりするのですがとれた試しがありません。



最近では、この羽音を聞く機会がなくなりました。蚊がいなくなったのではなく聞こえなくなったみたいです。

モスキート音をご存じですか。モスキートの意味は蚊なので、蚊の羽音と思っていたのですが、とんだ思い違いでした。

試しに、モスキート音を聞けるWebを見つけ、流してみたのですが、全く聞こえません。音量を上げると聞こえるかなあと、ボリュームを上げると側にいた若い職員が、「わぁ蚊がいる」と騒ぎ始めたのですが、やはり僕には聞こえません。

人間の可聴周波数は、通常20~20,000 Hz (=20kHz) と言われているなかで、蚊の羽音の周波数は350~600Hzで、人間の耳に一番良く聞こえる周波数帯域です。その

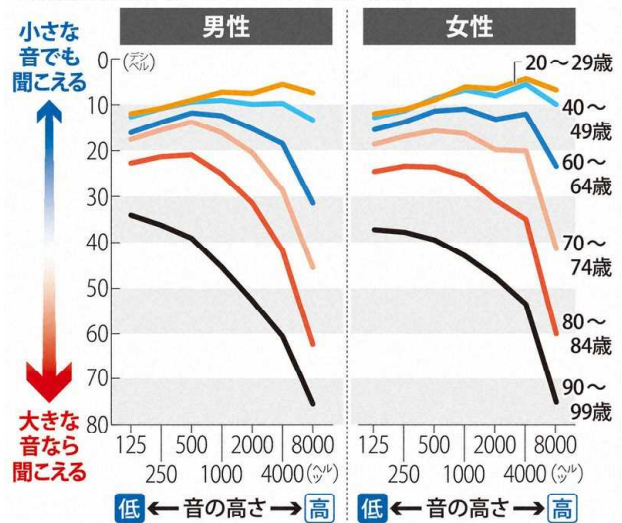
ため小さな音でも敏感に、音を拾ってしまいます。

「モスキート音」は、「蚊が発する不快な羽音」の名称から由来しているものですが、実際の周波数は17,000Hzもあります。

人は20歳を超えると徐々に聴力が低下していき、特に、高い周波数が聞こえなくなってきました。17,000Hzは人が聞き取れる上限に近く、高い周波数です。なので、高齢者には聞き取りにくいのです。

加齢による聴力への影響は? (年代別の平均聴力)

※慶応大など研究チームのデータを基に作成



若い人には聞こえるモスキート音を設置して、店の前にたむろしたり、迷惑行為の抑止対策をしたコンビニなどがありました。

夏にまつわる身近な周波数の話をもう一つ紹介します。夏と言えば、照りつける太陽とセミの声ですね。

このセミの声、実は携帯電話越しでは聞こえないことをご存じでしょうか。

- ・携帯電話が通す音：300Hz~400Hz
- ・セミの鳴き声：1,000Hz~10,000Hz

個体差や環境の影響はありますが、電話口でセミがうるさく鳴いていても、高い音がカットされるので、話している相手には、まったく聞こえないという不思議な現象が起きてしまいます。

セミの他にも、鈴虫やコオロギの鳴き声なども同様の現象が起こります。

高い音が聞こえにくい現象を利用して、気になるスマホの着信音をモスキート音に変更して、教師には聞こえないけれど自分には聞こえるといった細工をしている生徒もいるとのこと。

古来中国でつくられた「目」の付いた漢字には、「見る」「視る」「覧る」「看る」「督る」「観る」など187個もあります。今では相当数が使われなくなりましたが大変な数です。一方、「耳」の付いた「きく」の漢字にも、「何となくきく」という「聞く」(hear)から、「注意してきく」という意味の「聴く」(listen to ~)までいろいろありますが、



それでもたった13個しかないので。「きく」漢字が「みる」漢字に比べて圧倒的にその数が少ないことから、一般に「聞こえなくなること」への関心は「見えなくなること」に比べて薄く、難聴のことが正しく理解されにくいことがわかります。

私たちは歳をとるにつれ、少しずつ聴力が衰えてきます。自分だけではなく、話し相手も当然聞こえにくくなります。

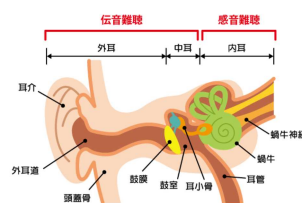
耳の遠い人には耳のそばで大きな声を出せばよいと考えている人が多いのですが、必ずしもそうではありません。耳元に口を近づければ相手の顔が互いに見えにくくなりますから、かえって話が伝わりにくくなるのです。生き生きとした表情、心のこもった話し方が一番です。耳元で大声を張り上げればよいという誤った常識を正す必要があります。

加齢による難聴はそれ自体に「肉体的な痛

み」があるものではありません。その痛みは人との関係から生ずる「精神的な痛み、心理的な痛み、社会的な痛み」です。「聞こえの痛み」は、本人にとってはとても深刻なのに比べ、周りの人にその不自由さがよく分かってもらえない。このギャップがまた更に当事者を苦しめることになります。

聴力の老化には、耳の奥にある蝸牛（かきゅう）という器官の衰えが深く関わっています。

音を聞く際、耳と脳を使います。まず、耳から入った音は鼓膜を振動させて、耳の奥にある蝸牛に届きます。蝸牛には、音を電気信号に変える働きがあり、その電気信号が脳の聴覚野に伝わります。しかし、加齢によって蝸牛の細胞が弱まると脳に伝わる電気信号も弱くなるので、脳が音を認識しにくくなるのが『加齢性難聴』です。



年齢に関係なく発症する「突発性難聴」などの例外もありますが、65歳以上の3人に1人は、なんらかの難聴を抱えています。しかし、加齢性難聴はゆるやかに進行するので、本人は気づきにくいケースが多いのです。

まずは自分の聴力がどれくらい落ちているかテレビの音量、体温計の電子音で聞こえのセルフチェックをしてみませんか。加齢性難聴は、自覚するのが難しいものです。

下の「聞こえチェックリスト」の項目に複数チェックがついた場合は、加齢性難聴が悪化している可能性があるので注意しましょう。

- テレビの音が大きいと言われる
- 体温計のピピッという電子音に気づかない
- 会話が聞き取れず、聞き返してしまう
- 静かな環境でも聞こえにくいことがある
- 呼んだのに気づかないと言われた
- 声や音が割れたように聞こえる

対面リーディングは利用者との対話や、希望を聞くことから始まります。利用者によっては、希望する部分や読み方、読む速度など様々です。

しかし、年齢と共に衰える聞こえ方は、生活に支障がない状況では、自分で自覚するのが難しいです。特に中高年層は『自分はまだ大丈夫』という自信があるので、多少の聞き取りにくさを感じても、対策をとる人はほとんどいません。また、年を重ねて、さらに難聴が悪化しても『年だから仕方がない』と、そのまま放置している高齢者が多いのも実情です。

利用者が何を希望しているのか理解する聴力があるのかを調べるためにも上記のチェックを試みるのはいかがでしょうか。

また、利用者も同じような悩みをお持ちかも知れません。

聴覚機能は加齢と共に低下し、その低下は30歳代より始まり、高齢になるに従いゆっくりと進んでいきます。若いとい

■ 図 2-3 年代別の難聴者の割合



って油断をするのは禁物です。難聴の有病率を年代別にみると 65歳を過ぎると急激に増加し（男性約40%、女性約30%）、80歳以上では80%にも達します。

耳栓を付けると聞こえる音が小さくなります。これは「伝音難聴」の擬似体験です。さらに高齢難聴者の聞こえには、「感音難聴」が加わります。感音難聴には、小さな音が聞こえない一方で大きすぎる音には敏感で不快になってしまうという矛盾した特徴（聴覚の補充現象）があります。また、音としては聞こえるのに話の内容が聞き取りにくいという特徴（音声受聴明瞭度の低下）があります。高齢難聴者のほとんどは感音難聴で、音が小さく聞こえるだけでなく高い音域が聞こえにくく子音が明瞭に聞き分けられないという特徴があります。全体的にくぐもり、ハンカチを口に押し当てて発声されたようなハッキリしない感じに聞こえるのです。例えば、『竹下さん（TAKESHITASAN）』という、高い周波数の子音（カ・サ・タ行など）が含まれる音声を使って、下図のように難聴の聞こえが説明できます。

例えば人の名前を聞き間違える経験はありませんか。難聴者が聞き違いやすい姓や名が

たくさんあります。電話のやりとりや騒音の多い場所では、聴力が正常な者でも「佐藤さん」と「加藤さん」の聞き分けなどは自信がなくなるときがあります。心配なときは姓と名を続けるなどして確認します。

言葉は短く区切ってしまふほど理解しにくくなりますから、手がかりの多い長い情報に言い換えればよいわけです。最も短くて聞き違いやすいのが2音節でできている愛称です。例えば、「たっちゃん」と「さっちゃん」、「きくちゃん」と「いくちゃん」、「じんくん」と「じゅんくん」などの愛称は、音声のリズムや音韻の情報が似通っているため難聴の耳にはかなり苦手となります。

難聴の聞こえの模式図

TAKESHITASAN	た た け し た さ ん
TAKESHITASAN	音が小さくなる
TAKESHITASAN	K,S,T 音などが聞き取れない
A E I U AN	鼻音があると音がぼやける
A E I U AN	反響のあるところでは音がゆがむ
あれはいかん???	聞こえた音のイメージから難聴して判断

重要なポイントの1つは、落ち着いた低い声で話すというものです。歳が上がるにつれ高い音が聞こえにくくなる加齢性難聴になっていることが多いため、低い声のほうが聞き取りやすくなります。とくに60代以上になるとこの傾向が顕著になっていきます。そのため高齢者の方と話す際には、できるだけ落ち着いた低い声で話すことを心がけましょう。

声の高い女性の方は少し苦勞するかもしれませんが、大きな声を出すよりは低い声を出したほうがコミュニケーションを取りやすくなるでしょう。早く話すとも聞き取れないことが多いので、ゆっくり、はっきり話すことも重要です。

もう一つは、高齢者の方とのコミュニケーションに限らず、聞き上手になることも重要です。しっかりと耳を傾ければ会話がより弾むようになります。

相槌を打ったり相手の話を遮らない程度に質問したりすれば、理解が深まります。

アメリカの心理学者アルバート・メラビアンは、他者とコミュニケーションを取るとき3つの情報から相手を判断すると仮定し実験を行いました。

実験の結果、言語情報（会話の内容）が相手に与える影響はわずか7%。一方で口調や

話の早さといった聴覚情報は38%、表情やジェスチャーから得られる視覚情報は55%もの影響を与えることが分かりました。

コミュニケーションにおいては、優しいまなざしや目線を合わせる必要がありますね。

視覚障害者に目線を合わせる？と思われるかも知れませんが、例えば横方向から対話するのと正面から対話するのでは音の向きが違い、視覚とは関係なく分かるものです。

難聴者に分かりやすい話し方の要点は、次のことです。

- ★大声ではなく、少し大きめの声で早口にならず、自然な抑揚をつけてゆっくり、ハッキリと話す
- ★細かく区切りすぎず、句読点を目安に間をおいて
- ★パ行・タ行・カ行・サ行を明確にハッキリと発声する。或いは別の言葉に置き換える
- ★言葉の始まり（立ち上がり）に、しっかりと力を入れて長めに話す
- ★語尾を曖昧にせず、文末まではっきりと
- ★正面から、相手に口の動きをしっかりと見せて話す
- ★複数の人が同時に話さず、一人ずつ
- ★雑音や反響の少ない場所で

どんなに注意しても、聞き取りにくい言葉はあります。そのような場合は言葉自体を言い換えるという方法があります。

例えば、「今週（こんしゅう）の週末（しゅうまつ）」にある「しゅ」という音は聞き取りにくいことから、「しゅ」を使用しない言葉に言い換えます。

「今週の週末」→「今度の土曜日」

「明日の夜7時に会いましょう」→「明日の夜ななじに会いましょう」のように言い換えます。

また、話そうとしていることが、事前にわかるように文章を組み立てる事も大事です。

「明日の7時に駅前広場で待ち合わせの予定です」→「待ち合わせは、時間が明日の7時、場所は駅前広場の予定です」

長い単語の時は、一呼吸あけます。

「からし酢味噌」→「からし 酢味噌」

日本人の話し方は昔に比べ、間をおかず早口になり、文末の言葉が弱くあいまいな発音になってしまうなど、難聴者にとって人の話が聞きにくい世の中になっています。相手が難聴者だからゆっくり話さなければならないと意識しすぎると、一音節ごと区切った発音をしてしまいロボットの機械音声のようなメリハリのない平坦な声になり、かえって伝わりにくくなってしまいます。

50音図の一つひとつの音韻的な特徴が聞き分けられないと音声不了解できるように一般には思われがちです。しかし、日常会話の中で我々はむしろアクセント（ピッチ/音高、ストレス/強勢）、イントネーション（抑揚）、リズム（拍）などの「韻律的な特徴」（ことばの流れ）を了解の手がかりに使っているのです。

☆☆☆

聞こえ方以外に、難聴が招く最大のリスクは「認知症」です。

生活には困らないことを理由に難聴を放置するのは考えものです。

加齢性難聴によって、音を認識する脳の『側頭葉』が劣化すると、言葉がゆがんで聞こえるようになってしまうのです。すると、会話中も相手の言葉がわからなくなり、人とコミュニケーションをとるのがおっくうになって社会から孤立してしまうケースも少なくありません。社会とのつながりや、コミュニケーションによる脳への刺激は認知症の予防に必要不可欠です。重度の難聴は、社会からの孤立と、脳機能の低下を加速させる要因になりかねません。

認知症リスクのほかにも、うつや運動能力の低下など、難聴による悪影響は数多く報告されています。難聴を放置し続けると、大きな代償を払うこととなります。

☆☆☆

図書の音読が主体のサービスを受けられる対面リーディングの利用者には強度の難聴者はおられないと思います。

しかし、今の時代、聞こえ方の知識は必要になってきています。

「聞こえの基礎知識と補聴器装用/テクノエイド協会」ほかを参考にさせていただきました

ブランジェリー タカギ

【所在地】 大阪市西区江戸堀1-5-1
【電話番号】 06-4803-0008
【営業時間】 火～金 8:00-19:00（土曜は17:00まで）
【定休日】 日曜日・月曜日
【URL】 <https://tabelog.com/osaka/A2701/A270102/27002376/>

10年ほど前、友人と街歩きをしている途中、このあたりにおいしいパン屋さんがある、と言われて寄り道したのがこのお店。色とりどりの果物が乗ったデニッシュ類が特においしそうでしたが、その日はウォーキング開始早々だったので、イチジクパンを買っただけでした。

それ以来、なぜかすっかりご無沙汰してしまいました。ところが最近になって、対面リーディングのお仲間と話をしていたら、このお店の大ファンとのこと。記憶の底からあの魅惑的なデニッシュの数々がよみがえってきました。

今回は、情文本館からほど近いこのパン屋さんをご紹介します。食べログが選ぶ西日本の100名店にも選ばれているお店ですので、11時ごろならともかく、正午前後は混雑します。狭い通路をぬうようにパンを選び、レジにたどりつくのに苦労しますので、食事時は避けるのが賢明かも。

情文本館を出て四ツ橋筋を南下、左手の石原ビルの裏にまわるか、あるいは第一生命ビルの向こう側を南下して行けば、佐伯祐三の油絵にありそうな、角ばった小さな店舗がビルの谷間に。赤い日よけが目を引きまします。表には赤い立て看板が置かれていて、一番人気のクリームパンの絵と営業時間等が書かれています。



店内に入ると、一番奥の棚には多種多様なサンドイッチ類。手前にはその他のいろいろなパンが並び、なくなっては、また補充されていきます。私がこの日に選んだのは、サーモンバーガー（新鮮でヘルシーなサーモンにクリームチーズやアボカドが加わり、食べ応えはしっかり）とセーグル・フリユイ（ちょうどいい加減の固めのライ麦パンにドライフルーツが練り込まれ、美味！）。先の対面のお仲間のおすすめはキッシュ類、ドッグ系、そしてコロッケバーガーだそうです。



スタッフが常連の方に、申し訳なさそうに言っておられるのが聞こえました。物価高のご時勢、11月から値上げなんです、とのこと。それでも、今回はコロッケバーガーと、これも人気の愛らしい形の「もちもちパン」をトライするつもりです。皆さんはどのパンを試されますか？



漢字あれこれ（その17）

対面リーディングボランティア さわい みのる
澤井 稔

シングル読み

漢字には音を二つ以上もつものが有りますが、それぞれの音は幾つかの熟語を造る際に使われます。稀にその中には、一つの音で一種類の熟語しか造らない音があります。このような、他とくっ付かない音を、「シングル読み」としてみました。

- ①良心の呵責=かしゃく 「呵」は叱る、「責」はせめるで、とがめること。(せき)
- ②料簡=りょうけん 「料」ははかる、「簡」はえらぶで、思慮分別の意。(かん)
- ③風情=ふぜい 独特のおもむき。(じょう)
- ④遊説=ゆうぜい 自分の意見を説いて回ること。(せつ)
- ⑤由緒ある神社=ゆいしよ 物事の由来した端緒。(ゆう)
- ⑥好事家の目=こうずか 物好きな人。(じ)
- ⑦疾病=しっぺい 「疾」も「病」も「やまい」の意。(びょう)
- ⑧放縦=ほうしょう 勝手気まま。(じゅう)
最近では「ほうじゅう」と読むこともある。
- ⑨庫裏=くり 寺の台所。(こ)
- ⑩謀反=むほん 「謀」はたくらむ、「反」はそむくで、反逆をすること。(はん)
- ⑪律儀=りちぎ 義理がたいこと。(りつ)
- ⑫還俗=げんぞく 出家した人が再び俗世間に戻ること。(かん)
- ⑬介錯=かいしゃく 介添えの意から、昔、切腹する人の側について即死させて負担と苦痛を軽減させること。(さく)
- ⑭緑青=ろくしょう 銅にできる緑色のさび。(せい)
- ⑮滑稽=こっけい 中国古代の酒器の名といわれ、酒が次々とお出るように、言葉が流暢なこと。それから転じて、おどけたことの意。(かつ)
- ⑯運否天賦=うんぷてんぷ 「運があるか否かは天が与える」の意。つまり運を天に任せること。(ひ)

その他、境内(けいだい) 煩惱(ぼんのう) 年貢(ねんぐ) 堪能(たんのう) 未曾有(みぞう) 土壇場(どたんば) 憤怒(ふんぬ) 僧都(そうず) 等、頻度の高い言葉も「シングル読み」です。これはもうそのまま憶えるしかないですね。



冬の喉のケア

サービス部 ふくた なおき 福田 直樹

冬は空気が乾燥する季節。暖房器具の使用などもあり、喉も乾燥しやすくなります。喉が乾燥すると、風邪や口臭、声がれなどのトラブルを引き起こしやすくなります。様々な感染症が流行している今、喉のケアに気をつけましょう。

喉の乾燥の原因

1. 空気が乾燥している

冬は空気の湿度が低いいため、普通に生活するだけで喉が乾燥しやすくなります。エアコン等を使用する際は温度だけでなく湿度の管理にも注意が必要です。

2. 口呼吸

口呼吸をしていると、口内から水分が蒸発して喉が乾燥します。就寝中に口呼吸になっていると起床時の口臭がきつくなる傾向があります。

3. 加齢による乾燥

一般に加齢とともに体内の水分量は減るとされています。それに伴い口や喉も乾燥しやすくなります。また、40代からは喉の渇きに気付にくくなると言われるため、意識的に水分を取ることが必要です。

乾燥による喉のトラブル

喉の粘膜が乾燥すると、粘膜の防御機能が低下するため、異物が侵入しやすくなり、喉の痛みや腫れ、違和感を感じたりします。感染症にもかかりやすくなってしまいます。

就寝中に喉が乾燥すると、違和感や咳によって眠りが浅くなったり、目が覚めるなど中途覚醒に繋がりがやすくなります。さらに、粘膜が乾燥していると声帯を動かしづらくなる

ため、声がかさかさになりがちです。

おすすめの喉の粘膜ケア

喉を乾燥から守ることは感染症の予防はもちろん、全身の健康維持にもつながります。粘膜ケアをしっかりと行い、喉の潤いを保つ事を習慣にしましょう。

1. 手作り濡れマスク

2枚の不織布マスクの間に濡らしたガーゼやティッシュを挟みます。ただし、就寝中は窒息などのトラブルの恐れがあるので使用しないで下さい。

2. 水分補給

こまめな水分補給を意識しましょう。のど飴をなめて唾液の分泌を促すのも効果的です。

3. 塩うがい

乾燥する季節は特に帰宅後のうがいが大切です。塩水（水500mlに塩小さじ1）は真水より高い浸透圧があり消毒作用もあるため、喉のむくみを抑えられます。

4. 喉のケアによい飲み物

- 生姜湯
生姜に含まれる成分のジンゲロールに殺菌作用があります。
- 緑茶
カテキンに殺菌作用があります。
- くず湯
とろみがあるため飲みやすく、体を温める効果があります。

※このページの内容は「龍角散」、「イトクのしょうが屋さん」のHPから引用、編集しました。

お知らせ



・12月27日（水）から1月5日（金）まで、対面リーディングはお休みです

当館の冬期休館に伴い、12月27日（水）から1月5日（金）まで、対面リーディングもお休みとなります。

コロナ5類移行後も状況は落ち着いており、年末年始はいろいろな行事やご家族の帰省など、何かとお忙しいことと思います。ただ、コロナ禍以前に比べて数は少ないとはいえ、対面の依頼は日程のぎりぎりまで入る可能性があります。

ご都合が合う日がありましたら、ご協力の程よろしくお願いいたします。

・「盲導犬チャリティーカレンダー」が発売中です

日本ライトハウス盲導犬訓練所では、毎年ご好評を頂いております「盲導犬チャリティーカレンダー」2024年版を発売中です。今年も子犬の誕生から引退まで、それぞれのステージのかわいい犬たちの写真を月毎に掲載しています。壁掛けタイプ（A4判・見開きA3判）と卓上タイプ（B6判）の2種類で、いずれも価格は1000円（税込）です。

売り上げは盲導犬の育成費に充てられます。通信販売をご希望のかたは盲導犬訓練所（電話0721-72-0914）まで。当館3階総務係でも販売しております。

・活動可能日の変更がありましたらお知らせ下さい

コロナ禍の前から皆さんには対面リーディングの活動可能な曜日や時間帯をお伝えいただいておりますが、新型コロナウイルスの5類移行もあり、皆さんの日常のご予定も変わられたことと思います。

もし活動可能な曜日や時間帯に変更がありましたら、お手数ですが担当までお知らせ下さい。対面リーディングご依頼時の参考にさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



酷暑から一転、急激な寒さで身体がビックリしています。今年は個人的にも健康第一を痛感した1年でした。風邪などに注意して楽しい年末年始をお過ごし下さい。(F)

日本ライトハウス 情報文化センター

550-0002 大阪市西区江戸堀1-13-2

06-6136-7704（対面専用）

06-6441-0039（サービス部）